

議会運営委員会書記録

令和6年(2024年)9月26日(木)②
第3委員会室

◎出席者

- ◇委員長 伊藤 治
- 副委員長 久保田 茂
- 委員 大和田 哲、大田 ちひろ、和泉田 宏幸、小林 成好
横井 聖美、清田 巳喜男、後藤 孝江、白川 秀嗣
松島 孝夫
- ◇議長 島田 玲子
- ◇委員外議員 瀬賀 恭子副議長
- ◇傍聴議員 なし
- ◇事務局 松村局長、藤浪課長、倉田主幹、東條主幹、高橋主幹、村田主幹
長谷部主査

○開 会（12：58）

◇議長あいさつ及び諮問

- ・ 議員提出議案の議事日程の取扱いについて

○諸般の報告

◇議員提出議案について《課長報告》

- ・ 議員提出議案が1件提出され、下記のとおり報告する。

○議第5号議案

件 名：核兵器の廃絶に向け被爆国として役割を果たすことを求める意見書について

提出者：白川 秀嗣、後藤 孝江、山田 大助、山田 裕子

賛成者：斎藤 豪人、小口 高寛、土屋 来夢、工藤 秀次、
大和田 哲、清水 泉、大田 ちひろ

○議 事

◇議員提出議案の議事日程の取扱いについて《課長説明》

議員提出議案については、申合せにより、議案審査、討論通告のため2回の議場内休憩を挟みながら審議を進め、委員会付託は省略することとなる。具体的な議事日程とし

ては、市長提出第119号議案の採決終了後に、今回の議員提出第5号議案を日程に追加し、提案理由の説明を行い、議案審査のための休憩、質疑を行った後、再び、討論通告のための休憩を挟み、討論、採決の順に進めていく。なお、議員提出議案の質疑については通告書の提出は行わず、質疑がある議員は挙手により質疑していただくことになる。また、討論の通告は議場内休憩の際に確認することとなる。

※ 委員全員意見はなく、異議もなく、事務局説明のとおり決定された。

◇ その他

→ その他発言なし

○ 閉 会（13：01）